

プレスリリース【2025年3月13日】

「第2回那須地域の地下水を資源と気候変動適応から考える勉強会～ネイチャーポジティブ経済の実現を目指して～」の開催について

日本最大級の複合扇状地である那須野が原。この地の特徴である地下水について、産業技術総合研究所（産総研）、国立環境研究所（国環研）、農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）農村工学研究部門、環境省から知見を持ち寄り、気候変動への適応や生物多様性保全（ネイチャーポジティブ）の実現を目指すための勉強会を開催します。

持続可能な企業経営や、サステナブルな地域の創造を目指して、共に那須野が原を考える者が一同に会する『（仮）ネイチャーポジティブ那須野が原アライアンス』構想についても披露します。

■開催日時

令和7（2025）年3月21日（金）13時から15時50分まで

■開催場所

那須塩原市いきいきふれあいセンター（黒磯公民館） 多目的ホール
（栃木県那須塩原市桜町1－5）

■内容

○第1部 基礎的情報 13:00 ～

- ・ネイチャーポジティブ（NP）と経済価値評価について（環境省）【20分】
- ・『（仮）那須野が原NPアライアンス』について（那須塩原市）【15分】
- ・質疑応答・意見交換【25分】

○第2部 研究報告セッション 14:15 ～

- ・イントロダクション（産総研 保高徹生氏）【5分】
- ・流域スケールでのNP：千葉県での取り組み事例（国環研 西廣淳氏）【20分】
- ・地下水の流域マネジメントに関する地域事例（産総研 松本親樹氏）【5分】
- ・地下水ガバナンスに関する地域事例（国環研 辻 岳史氏）【5分】
- ・那須野ヶ原の地下水の水温に関する調査結果（農研機構 土原健雄氏）【10分】
- ・那須野ヶ原での地下水モデリングと環境DNAの調査結果（産総研 保高徹生氏）【10分】
- ・まとめと今後の調査協力に関するお願い（産総研 保高徹生氏）【5分】

○質疑応答・意見交換（ブース形式）【30分】

■市ホームページ

URL：<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/soshikikarasagasu/np/kankyo/21587.html>

公開開始予定日：3月24日（月）午後6時

■参加者

市のネイチャーポジティブをはじめとする環境政策に関心のある企業、団体等に対して御案内
※一般参加なし

■本件に関するお問い合わせ先

団体名（所属）：環境戦略部 ネイチャーポジティブ課 環境企画係
TEL：0287-62-7141

那須地域の地下水を資源と気候変動適応から考える勉強会

Vol.2

～ネイチャーポジティブ経済の実現を目指して～

日本最大級の複合扇状地である那須野が原。この地の特徴である地下水について、産総研、国環研、農研機構農村工学研究部門、環境省から知見を持ち寄り、気候変動への適応や生物多様性保全(ネイチャーポジティブ)の実現を目指すための勉強会を開催します。

持続可能な企業経営や、サステナブルな地域の創造を目指して、共に那須野が原を考える者が一同に会する『(仮)ネイチャーポジティブ那須野が原アライアンス』構想についても披露します。

産総研：産業技術総合研究所、国環研：国立環境研究所（気候変動適応センター）、農研機構：農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究部門

日時

令和7年 3月21日(金) 13:00～15:50

会場

那須塩原市いきいきふれあいセンター（黒磯公民館）
多目的ホール



GoogleMap

住所：那須塩原市桜町1-5

参加申込

参加希望の方は、3月18日（火）頃までにメール等で御報告をお願いします。
※WEB参加も可。ご希望の場合は併せて御報告ください。



那須野が原扇状地



西遅沢の出釜湧水地



鍋掛の湧水に棲むイトヨ

■ 第1部 基礎的情報 13:00～

- ・ネイチャーポジティブ（NP）と経済価値評価について（環境省）【20分】
- ・『（仮）那須野が原NPアライアンス』について（那須塩原市）【15分】
- ・質疑応答・意見交換【25分】

プログラム

■ 第2部 研究報告セッション 14:15～

- ・イントロダクション（産総研 保高）【5分】
- ・流域スケールでのNP：千葉県での取り組み事例（国環研 西廣）【20分】
- ・地下水の流域マネジメントに関する地域事例（産総研 松本）【5分】
- ・地下水ガバナンスに関する地域事例（国環研 辻）【5分】
- ・那須野ヶ原の地下水の水温に関する調査結果（農研機構 土原）【10分】
- ・那須野ヶ原での地下水モデリングと環境DNAの調査結果（産総研 保高）【10分】
- ・まとめと今後の調査協力に関するお願い（産総研 保高）【5分】

■ 質疑応答・意見交換（ブース形式）【30分】

共同主催：那須塩原市、産業技術総合研究所
共催：国立環境研究所